

### 第7回破碎・粉碎の新技术に関する シンポジウム

- 主催 日本鉱業会関西支部
- 共催 日本鉄鋼協会, 他
- 期日 昭和61年3月13日(木), 14日(金)
- 会場 京大会館101号室(京都市左京区吉田河原町 Tel. 075-751-8311)
- プログラム  
(各講演とも約10分程度の質問, 討論時間を含む)  
(第1日: 3月13日)  
10:00 挨拶  
10:05 鉄鋼原料およびスラグの圧縮粉碎速度の検討  
神鋼化学研 今西 信之  
〃機械研 村田 博之  
10:55 低温粉碎について  
細川粉体工学研 横山 藤平  
13:00 オートフォーム(自生粉碎ミル)  
による乾燥粉碎について  
大塚鉄工 溝口 忠一  
13:50 粉碎技術の最近の進歩  
東大工学部 井上外志雄  
15:00 タワームルによる石灰石の微粉碎  
九大工学部 森 祐行, 原 剛  
15:50 単粒子破碎に及ぼす雰囲気中の水分の影響  
(付, 単粒子の高速衝撃破碎補追)  
東北大選鉱製錬研 八嶋 三郎, 他  
(第2日: 3月14日)  
9:30 第15回国際選鉱会議にみられる粉碎  
技術の動向 京大工学部 中広 吉孝, 他  
10:20 摩砕による微粉碎機構  
同志社大工学部 奥田 聡  
11:10 破碎機における摩耗現象の解析  
神鋼機械研 知地 正紘, 他  
13:20 細破碎専用クラッシュの開発について  
栗本鉄工 荒川 和昭, 他  
14:10 高濃度石炭・水スラリの粒度分布について  
川崎重工 尾崎 弘憲  
15:10 破碎・選別の自動化について  
昭和石材 梶谷 義明  
16:00 マムート銅鉱山におけるロッドミル・  
ボールミル操業について  
マムート鉱山開発 高世 晃  
6. 参加費 会員(共催学協会会員を含む) 20,000円  
テキスト代含む  
7. テキスト テキストのみ希望の場合は, 1部  
5,000円で頒布(ただし, シンポジウ  
ム終了後送付)  
8. 問合せ・申込先  
〒606 京都市左京区吉田本町  
京都大学工学部資源工学教室気付  
日本鉱業会関西支部シンポジウム係  
中広 吉孝  
(Tel. 075-751-2111 内線 5416)

### 金属学会セミナー

#### 磁性材料入門—基礎から最近の動向まで—

- 主催 日本金属学会
- 協賛 日本鉄鋼協会他
- 開催日程 昭和61年6月2日(月), 3日(火)
- 開催場所 虎の門パストラル(東京農林年金会館)  
(東京都港区虎ノ門 Tel. 03-432-7261)
- プログラム  
第1日(6月2日)  
9:00~9:05 開会  
9:05~10:30 磁性材料の基礎 岩間 義郎(名大)  
10:40~12:00 磁性材料の動的磁化と高透磁率材料  
太田 恵造(青山学院大)  
13:00~13:50 磁心用電磁鋼板の最近の進歩  
高橋 延幸(新日鉄)  
13:50~14:40 非晶質磁心材料 藤森 啓安(東北大)  
14:50~15:30 磁性流体材料 中塚 勝人(東北大)  
15:30~15:50 総合質疑応答  
16:00~17:00 [特別講義] 先端技術の展望  
牧野 昇(三菱総研)  
第2日(6月3日)  
9:00~10:00 永久磁石材料の基本特性と合金系磁石  
材料 本間 基文(東北大)  
10:00~10:50 酸化物磁石材料  
小島 浩(東北大名誉教授)  
11:00~12:00 希土類系磁石材料  
日口 章(住友特殊金属)  
13:00~13:50 ボンド磁石材料  
佐藤 威彦(住友金属鉱山)  
13:50~14:50 磁気記録材料  
藤原 英夫(日立マクセル)  
15:00~15:50 磁気と光 対馬 立郎(東邦大)  
15:50~16:40 光磁気記録用材料  
今村 修武(KDD)  
16:40~17:00 総合質疑応答  
6. 受講料(テキスト代を含む)  
会員(含協賛学会員) 22,000円  
学生会員 7,000円  
7. 定員 150名  
8. 問合せ・申込先  
〒980 仙台市荒巻字青葉 日本金属学会  
電話 0222-23-3685(代)

#### 【訂正】

#### 「第1回産業における画像処理センシング技術シンポジウム論文募集」

標記について「鉄と鋼」2月号会告欄でご案内いたしました。一部次の通り変更になりましたのでお知らせいたします。

記

- 講演の申込締切日 昭和61年3月31日(月)
- 参加申込締切日 昭和61年5月31日(土)